

2022 三多摩憲法のつどい

改憲のゆくえ ～いま平和を考えよう～



なか の こう いち
講師 **中野 晃一** 氏 (政治学者)

2022 9/29 (木) 午後 6:00 開場 午後 6:30 開演

ZOOMによる配信形式のみでの開催(無料)になります。
下記IDおよびパスコードからご参加下さい。(事前申込不要)

ミーティングID:856 0049 2863

パスコード: 883042





M E S S A G E

7月の参院選の結果、衆議院・参議院ともに憲法改正発議のために必要な3分の2以上の議席を改憲勢力が確保することとなりました。この間、岸田政権は、ウクライナ危機に乗じ、防衛費の大幅な引上げや、敵基地攻撃能力保有に言及するなど、戦争ができる国づくりを進めようとしています。選挙後には、「できる限り早く発議に至る取り組みを進めていく」と述べ、名実ともに憲法を変えようと、その動きを加速化しています。

そこで、今年の「三多摩憲法のつどい」では、上智大学国際教養学部教授であり、平和憲法を守るため、市民と立憲野党の結束に尽力されてきた中野晃一氏を講師に招き、参院選後の改憲を巡るうごき、改憲がもたらす危険性などをお話いただきます。

施行から75年を迎えた現在、平和憲法を活かすか変えるか、いよいよ岐路に立たされています。今を生きる私たちが、これからの日本の進む道を決めることとなります。主権者の一人として、いま、私たちにできることを、一緒に考えてみませんか。

お知らせ 開演後、すぐに中野氏のご講演となります。

講師

なか の こういち
中野 晃一氏

上智大学国際教養学部教授。
1970年東京生まれ。政治学(日本政治、比較政治、政治思想)。
東京大学(哲学)および英国オックスフォード大学(哲学・政治学)の両校を卒業、米国プリンストン大学にて政治学の修士号および博士号を取得。
安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、安全保障関連法に反対する学者の会、立憲デモクラシーの会などの呼びかけ人。主著『野党が政権に就くとき-地方分権と民主主義』(人文書院)、『私物化される国家-支配と服従の日本政治』(角川新書)、『右傾化する日本政治』(岩波新書)など。

ZOOMによる配信形式のみでの開催(無料)になります。

下記IDおよびパスコードからご参加下さい。

(事前申込不要)

ミーティングID:856 0049 2863

パスコード: 883042

(連絡先)

2022 三多摩憲法のつどい実行委員会

〒190-0014 立川市緑町4-4 立川北口薬局ビル4階 三多摩法律事務所内 Tel.042-524-4321 Fax.042-524-4093